

入札時に提出する陳述書について

(お知らせ)

入札時には、入札書、住民票等のほか、陳述書も提出していただく必要があります（民事執行法65条の2、民事執行規則38条7項、31条の2）。

入札書と共に陳述書が提出されないと、その入札は無効となります。また、陳述書の追完はできません。

陳述書の記載に不備がある場合には、入札が無効となることがありますので、記入、提出に当たっては、陳述書下欄の注意事項をよくお読みください。

なお、各陳述書の「陳述」欄にある「自己の計算において私に買受けの申出をさせようとする者は、別紙（中略）のとおりです。」は、これに該当する場合のみ、□にチェックを入れてください。□にチェックが入っているのに、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」の添付がない場合は、その入札は無効となります。

陳述書は、神戸地方裁判所執行官室でお受け取りいただくか、BIT (<https://www.bit.courts.go.jp/>) のホーム画面右下にある「ダウンロード」にも掲載しております。

必要書類など、ご不明な点は、神戸地方裁判所執行官室（078-341-2130）までお問い合わせください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 3月24日

神戸地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 簗 原 紀 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 4月 9日から 令和 7年 4月16日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7年 4月22日 午前10時00分 神戸地方裁判所売却場(1階)
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7年 5月13日 午後 2時00分 神戸地方裁判所第3民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 3月24日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 神戸市須磨区外浜町二丁目66番地

建物の名称 グラン・ドムール須磨高松通

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 外浜町二丁目66番の402

建物の名称 402

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 50.21平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 神戸市須磨区外浜町二丁目66番

地 目 宅地

地 積 668.77平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 184670分の5218



物 件 明 細 書

令和 7年 2月12日

神戸地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 簗 原 紀 子

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 神戸市須磨区外浜町二丁目66番地

建物の名称 グラン・ドムール須磨高松通

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 外浜町二丁目66番の402

建物の名称 402

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 50.21平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 神戸市須磨区外浜町二丁目66番

地 目 宅地

地 積 668.77平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 184670分の5218



令和6年(ケ)第106号
令和6年10月28日受理
令和6年11月22日提出

現況調査報告書

神戸地方裁判所

執行官 平野 匡

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 神戸市須磨区外浜町二丁目66番地

建物の名称 グラン・ドムール須磨高松通

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 外浜町二丁目66番の402

建物の名称 402

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 50.21平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 神戸市須磨区外浜町二丁目66番

地 目 宅地

地 積 668.77平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 184670分の5218



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	神戸市須磨区外浜町2丁目3番30-402号	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる (<input type="checkbox"/> 主である建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:	
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <ul style="list-style-type: none"> 種類: 構造: 床面積: 	
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本件建物を居宅として占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	(以下は月額) 管理費 10,440円 修繕積立金 10,440円	令和6年11月1日現在 <input type="checkbox"/> 滞納はない <input checked="" type="checkbox"/> 滞納がある 平成30年3月分～令和6年11月分 計1,552,620円
管理費等照会先	グローバルコミュニティ株式会社	
その他の事項	管理会社からの回答によると、上記滞納額は管理費および修繕積立金の平成30年4月乃至令和6年11月分の全額と修繕積立金の平成30年3月分の不足額10,320円の合計である	
敷地権	符号1	
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 (符号1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路 (符号) <input type="checkbox"/> 用悪水路 (符号)	
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 建物図面 (各階平面図) のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>	
敷地権の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権 (符号1) <input type="checkbox"/> 地上権 (符号) <input type="checkbox"/> 賃借権 (符号) <input type="checkbox"/> (符号)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <ul style="list-style-type: none"> 地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日 	
敷地権以外の土地 (目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	<input checked="" type="checkbox"/> 建物図面 (各階平面図) のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

- 1 本件物件の構造、形状等および占有関係については、現況調査の結果および現況調査報告書添付の写真により、2枚目記載のとおり認めた。
- 2 本件建物の床、壁、建具、天井およびバルコニー等には、経年劣化等による傷みや汚れが認められる。
- 3 債務者兼所有者の陳述によると本件建物の和室を知人に間貸ししているとのことであるが、現況調査において確認した和室の使用状況および和室以外の居住エリアの使用状況に鑑みると、知人の独立した占有は認められず、知人は債務者兼所有者の占有補助者であると認めるのが相当である。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■債務者兼所有者	<ol style="list-style-type: none">1 本件建物には知人と同居しています。知人には和室を間貸しし、間貸し料として月に3万円を受け取っています。この間貸しに関して契約書等の書面は交わしていません。2 本件建物に雨漏り等の不具合はありません。3 本件建物でペットは飼っていません。4 本件建物で事件や事故はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年10月29日(火)	執行官室	■管理会社あて照会書FAX送信
令和6年10月29日(火) 9:45-10:00	物件所在地	■物件確認 ■占有調査 ■立入通知書および照会書(110円)手交 ■外観写真撮影
令和6年10月29日(火) 16:15-16:30	神戸地方法務局須磨出張所	■登記事項証明書および公図等取得
令和6年11月6日(水) 10:05-10:45	物件所在地	■立入調査 ■評価人同行 ■写真撮影 ■債務者兼所有者より聴取
<p>(特記事項)</p> <p>■ 令和6年11月6日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人および解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p>□ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p>□ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

本図面は A3 版を A4 版
に縮小したものである

(座標値種別：図上測定)

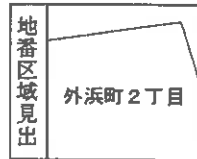
+73630.143

-149934.513



+73505.143

(座標値種別：図上測定)



請求部	所在	神戸市須磨区外浜町二丁目			地番	66番	
出力縮尺	1/500	精度区分	座標系番号又は記号	V	分類	地図に準ずる図面 (街区成果B)	
種類	街区基本調査成果図						
作成年月日	平成23年3月			備付年月日 (原図)	補記事項		

登記年月日：昭和63年7月29日

各階平面図

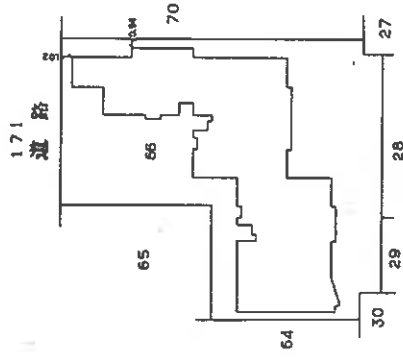
建物図面
各階平面図 63.7.29

家屋番号

建物の所在
神戸市須磨区外浜町2丁目66番地



1 様の建物



本図面はA3版をA4版に縮小したものである

作製者

(昭和63年7月25日作製)

縮尺

1/500

申請人

縮尺

1/500

542102

登記年月日：昭和63年7月29日

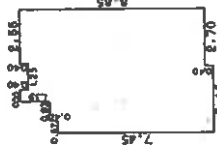
63.7.29

建築物図面
各階平面図

敷地番号	外浜町2丁目66番 の 402
建物の所在	神戸市須磨区外浜町2丁目66番地

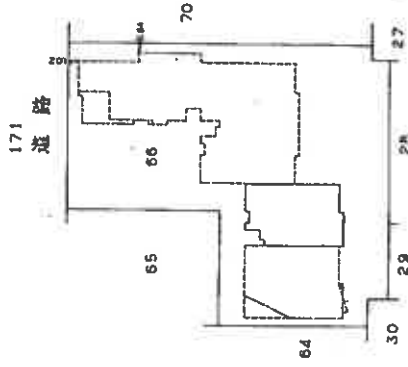
建物番号 402

建物の存する部分 4 階



求積表

0.57 x 7.45 =	4.24650
0.93 x 7.86 =	7.30980
0.55 x 9.25 =	5.08750
1.10 x 8.85 =	9.73500
0.15 x 8.45 =	1.26750
2.55 x 8.85 =	22.56750
合計	50.21380
床面積	50.21 m ²



本図面はA3版をA4版に縮小したものである

作製者

縮尺 1/250

申請人

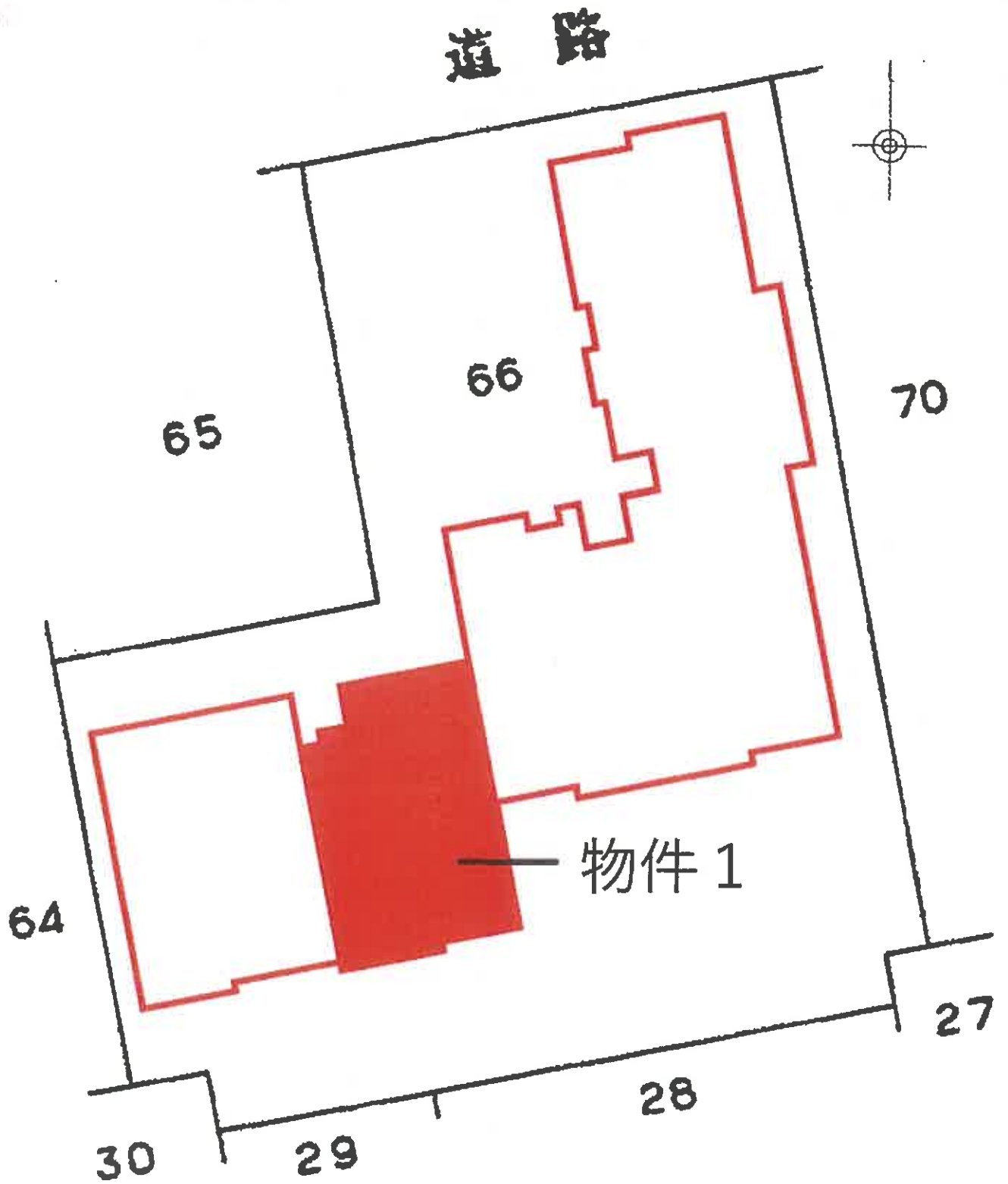
縮尺 1/500

(昭和63年7月25日作成)

542128

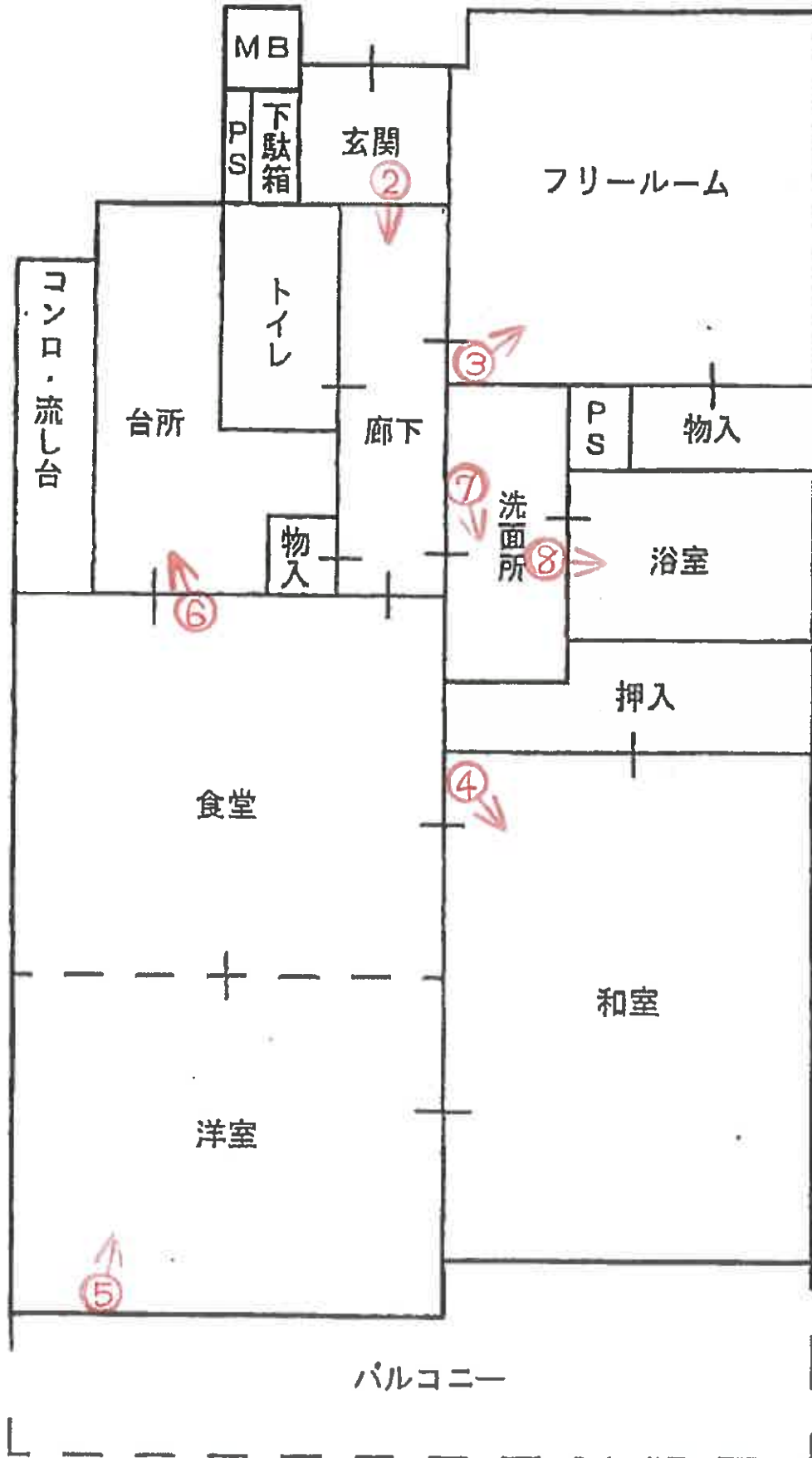
土地建物位置関係図

(**①**は写真番号および撮影位置・撮影方向)



建物間取図

(**①**は写真番号および撮影位置・撮影方向)





本件区分所有建物を含む一棟の建物





③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

令和 6 年 (ケ) 第 106 号
令和 6 年 11 月 6 日 現地調査
令和 6 年 11 月 15 日 評価

神戸地方裁判所
第三民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

橋本 明人

第1 評価額

番 号	評 価 額
1	金4,240,000円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

番号	所 在 等	登 記	現 況
	(一棟の建物の表示) 所 在 建物の名称	物件目録記載のとおり	
	(専有部分の建物の表示) 家屋番号 建物の名称 種 類 構 造 床 面 積		(専有部分) 建物図面と現況は概ね一致した。専有部分の面積は登記記載面積(=内法面積)を用いる。
1	(敷地権の目的である土地の表示) 土地の符号 所在及び地番 地 目 地 積		
	(敷地権の表示) 土地の符号 敷地権の種類 敷地権の割合		
		特 記 事 項	
	特にはなし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位置・交通	J R線 鷹取駅の南方 約950m (道路距離) (附属資料位置図参照)	
付近の状況	マンション、一般住宅、工場等が見られる。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別の規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第2種住居地域 60 % 300 % 準防火地域 第5種高度地区、眺望景観形成地域、宅 地造成等工事規制区域、北側道路より30 m超は第1種住居地域 (60 %・200 %)
画地条件	登記記載数量668.77㎡の不整形地	
接面道路の状況	北側 約27m市道	
土地の利用状況等	対象専有部分を含む一棟建物の敷地として利用	
供給処理施設	上水道 ガス配管 下水道	あり あり あり (注) 供給処理施設における「あり」・「なし」とは対象物件の前面道路に引込み可能な該当施設の本管が通っている・通っていない状態にあることをいう。
土壌汚染等	土壌汚染の可能性について特段の情報は得られなかったが、その有無及び内容について確実な情報を得るには専門調査機関による土壌汚染状況調査を要する。	
特記事項	特にはなし	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	グラン・ドムール須磨高松通		
建物の用途	共同住宅	(総戸数32戸)	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）	昭和63年6月30日 新築	
	経過年数	36年程度	
	経済的残存耐用年数	10年程度	
構造	鉄筋コンクリート造8階建		
仕様	屋根	陸屋根	
	外壁	タイル貼り等	
設備等	エレベーター	あり	
	駐車場	抽選(総数2台)	
	集会所	なし	
	その他		
品等	普通		
管理の形態等	管理組合	あり	グラン・ドムール須磨高松通管理組合
	管理方式	委託	
	管理会社	グローバルコミュニティ株式会社	
	管理形態	管理人	日勤
管理の状況	普通		
積立金	令和6年10月31日現在、 15,212,371円		
特記事項	・石綿使用等の有無		
	対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。		

(2) 専有部分の概況

構 造	鉄筋コンクリート造1階建
位 置	4階 (402号室) 主要開口部の方位：南向き
床 面 積	50.21㎡ (登記記載面積)
間 取 り	2DK+フリールーム バルコニー 南向き
仕 様	天井：クロス等 床：フローリング・タタミ等 内壁：クロス壁等 設備：特になし その他：特になし
保守管理の 状 態	やや劣る
管 理 費 等	管 理 費 月額 10,440円 修繕積立金 月額 10,440円 滞 納 額 あり (令和6年11月1日現在 1,552,620円)
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	現況調査報告書のとおり
特 記 事 項	・管理費等の滞納の内容は現況調査報告書をご参照。

第5 評価額算出の過程

本件においては、積算価格、比準価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

1 積算価格の試算

建物の価格に、敷地権価格を加算して、積算価格を試算した。

(1) 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価 (円/m ²) ア	専有面積 (m ²) イ	共用修正 ウ	現価率 エ	建物価格(円) ア×イ×ウ×エ
220,000	50.21	1.09	0.21	2,530,000

イ 専有面積：登記記載面積

ウ 共用修正：共用部分の床面積修正

エ 現価率

経過年数 36年、経済的残存耐用年数 10年、経済的全耐用年数 46年、残価率 5% の耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

現価率 = [残価率 5% + (1 - 0.05) × (経済的残存耐用年数 / 経済的全耐用年数)] × (1 - 観察減価 0.20) ≒ 0.21

(2) 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

標準画地価格 (円/m ²) ア	個別 格差 イ	地積 (m ²) ウ	建付減 価 エ	敷地権割合 オ	敷地権 の種類 カ	敷地権価格(円) ア×イ×ウ×エ×オ×カ
143,000	0.95	668.77	0.90	5218/184670	1.00	2,310,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 (神戸須磨-23)

公示価格等(円/m²) 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格(円/m²)
 $115,000 \times 102/100 \times 100/101 \times 100/81 \equiv 143,000$

◇ 時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率

◇ 標準化補正：方位等 (1.01)

◇ 地域格差： 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
 $100/97 \times 100/98 \times 100/90 \times 100/95 \equiv 100/81$

イ 個別格差：形状等 (0.95)

ウ 地積：登記記載数量

エ 建付減価：建物と敷地との適応性、建物と環境との適合性の考慮

オ 敷地権割合：登記記載のとおり

カ 敷地権の種類：所有権

(3) 積算価格(敷地権付建物の価格)

建物価格 (円) ア	敷地権価格 (円) イ	個別格 差 ウ	積算価格 (円) (ア+イ)×ウ
2,530,000	2,310,000	0.94	4,550,000

ウ 個別格差：階層別・位置別効用比並びに対象物件自体の間取り・改装費の程度から
0.94 と判定

2 比準価格の試算

- (1) 近隣地域・同一需給圏内の類似地域にある同類型の区分所有建物の取引事例を収集分析し、各種補正及び価格形成要因の比較を行って、標準(又は基準階中間)専有部分の1㎡当たりの比準価格を試算した。

[取引事例]

(類似構造・同種・同年代(対象一棟内又は周辺・市区内))

A 令和5年 4月 168,000 円/㎡

B 令和3年 10月 317,000 円/㎡

(比準表)

番号	事例価格 (円/㎡)	事情補正	時点修正	標準化 補正	地域格差 修正	建物品等 比較	試算価格 (円/㎡) (千円未満四捨五入)
A	168,000	100	100.0	100	100	100	160,000
		100	100	91	105	110	
B	317,000	100	100.0	100	100	100	170,000
		100	100	95	140	140	

事情補正：取引形態の種別、取引に介在している特殊事情等を考慮した。

時点修正：近隣地域の区分所有建物の価格推移の傾向を考慮した。

標準化補正：取引事例の階層、位置、形状等を考慮した。

地域格差修正：利便性や周辺利用の状況等を考慮した。

建物品等比較：建物グレード、築年数、保守管理状況等を考慮した。

(2) 比準価格の試算

㎡当り比準価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	専有面積(㎡) ウ	比準価格 (円) ア×イ×ウ
165,000	0.94	50.21	7,790,000

ア A・B価格の中庸値をもって査定

イ 個別格差：前記1(3)積算価格の判定欄と同じ

3 収益価格の試算（DCF法による）

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される有効純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow法）による収益価格を以下のとおり求めた。

目的物件は一部が賃貸借に供されている建物であるが、その賃貸借状況は一部であり目的物件全体としての本来の収益性から乖離しているため、一般的な賃貸借を想定することにより収益還元法を適用する。

《DCF法による価格査定表》

3年間の有効純収益現価の合計	正味復帰価格の現価					収益価格
	4年目の有効純収益	最終還元利回り	3年目期末復帰価格 イ÷ウ	複利現価率 (7.5%) オ	正味復帰価格現価 エ×オ	
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア+カ
627	341	8.5%	4,012	0.80496	3,228	3,855
千円	千円		千円		千円	千円
(16.3%)			≒ 4,010 千円		(83.7%)	≒ 3,860 千円 (100%)

ア・イ：分析期間中のキャッシュフロー参照

ウ 最終還元利回り：後述の割引率を参考として対象物件の存する地域の特性及び社会・経済情勢等を考慮のうえ、上記のとおり査定した。

オ 複利現価率：複利現価率に用いた割引率は一般市場における収益物件の標準的な還元利回りを基準として査定した。

《分析期間中のキャッシュフロー》

[単位：千円]

項目		1年目	2年目	3年目	4年目
ア 総収益	支払賃料	780	780	768	768
	共益費収入	0	0	0	0
	駐車場収入	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0
	可能総収益	780	780	768	768
	空室損失	△ 78	△ 78	△ 77	△ 77
	貸倒損失	△ 23	△ 23	△ 23	△ 23
	有効総収益	679	679	668	668
イ 総費用	維持管理費(修繕費含む)	133	133	133	133
	長期計画修繕費	433	133	133	133
	公租公課	58	58	58	58
	損害保険料	3	3	3	3
	その他費用	0	0	0	0
		総費用合計	627	327	327
ウ 経費率 (%)		92.34	48.16	48.95	48.95
エ 有効純収益	ア-イ	52	352	341	341
オ 複利現価率 (割引率7.5%)		0.93023	0.86533	0.80496	
カ 有効純収益の現価	エ×オ	48	305	274	

(注) 設定した賃料その他の賃貸条件は、評価時点現在の当該地域における概ね標準的・一般的なものであるが、競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであり、必ずしも設定賃貸条件等に符合する内容が、実現するとは限らない。

4 評価額の判定

(1) 試算価格の調整

積算価格・比準価格・収益価格が下記のとおり算定された。

本件においては、市場の実勢を反映した②を中心に、物件の個別性を反映した①と収益性を反映した③を比較考量して、調整後の価格を下記のとおり求めた。

	占有減価修正前 試算価格 (円)	占有減価修正	試算価格 (円)
	ア	イ	ア×イ
①積算価格	4,550,000	1.00	4,550,000
②比準価格	7,790,000	1.00	7,790,000
③収益価格			3,860,000
④調整後の価格		7,360,000	

イ 占有減価修正 : 必要なし

(2) 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらにその他の控除減価(管理費等)を考慮して評価額を求めた。

調整後の価格 (円)	市場性 修正	競売市場 修正	その他の 控除減価 (管理費等)	評価額 (円)
ア	イ	ウ	エ	ア×イ×ウ×エ
7,360,000	1.00	0.80	0.72	4,240,000

イ 市場性修正 : 必要なし

ウ 競売市場修正 : 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ その他の控除減価 (管理費等)

売却に至る間の管理費等の滞納相当額等を考慮した。

第6 参考価格資料

- 1 地価公示価格等 (神戸須磨-23)
所 在 : 神戸市須磨区外浜町2丁目126番
「外浜町2-4-26」
価 格 : 115,000円/m²
位 置 : JR線「鷹取」駅より道路距離1.1km
価 格 時 点 : 令和6年1月1日
地 積 : 99m²
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接 面 街 路 : 東側幅員11m市道に接面
用 途 指 定 等 : 第1種住居地域(建ぺい率60%, 容積率200%)
地 域 の 概 要 : 一般住宅、作業場、店舗等が混在する住宅地域

- 2 固定資産税評価額 (令和6年度)
土地 : 63,816,708円 (×5,218/184,670)
建物 : 3,063,000円

第7 附属資料

- 1 対象不動産等の所在位置略図
- 2 公図写
- 3 建物図面・各階平面図写
- 4 建物間取略図
- 5 現況写真

以 上

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 神戸市須磨区外浜町二丁目66番地

建物の名称 グラン・ドムール須磨高松通

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 外浜町二丁目66番の402

建物の名称 402

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 50.21平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 神戸市須磨区外浜町二丁目66番

地 目 宅地

地 積 668.77平方メートル

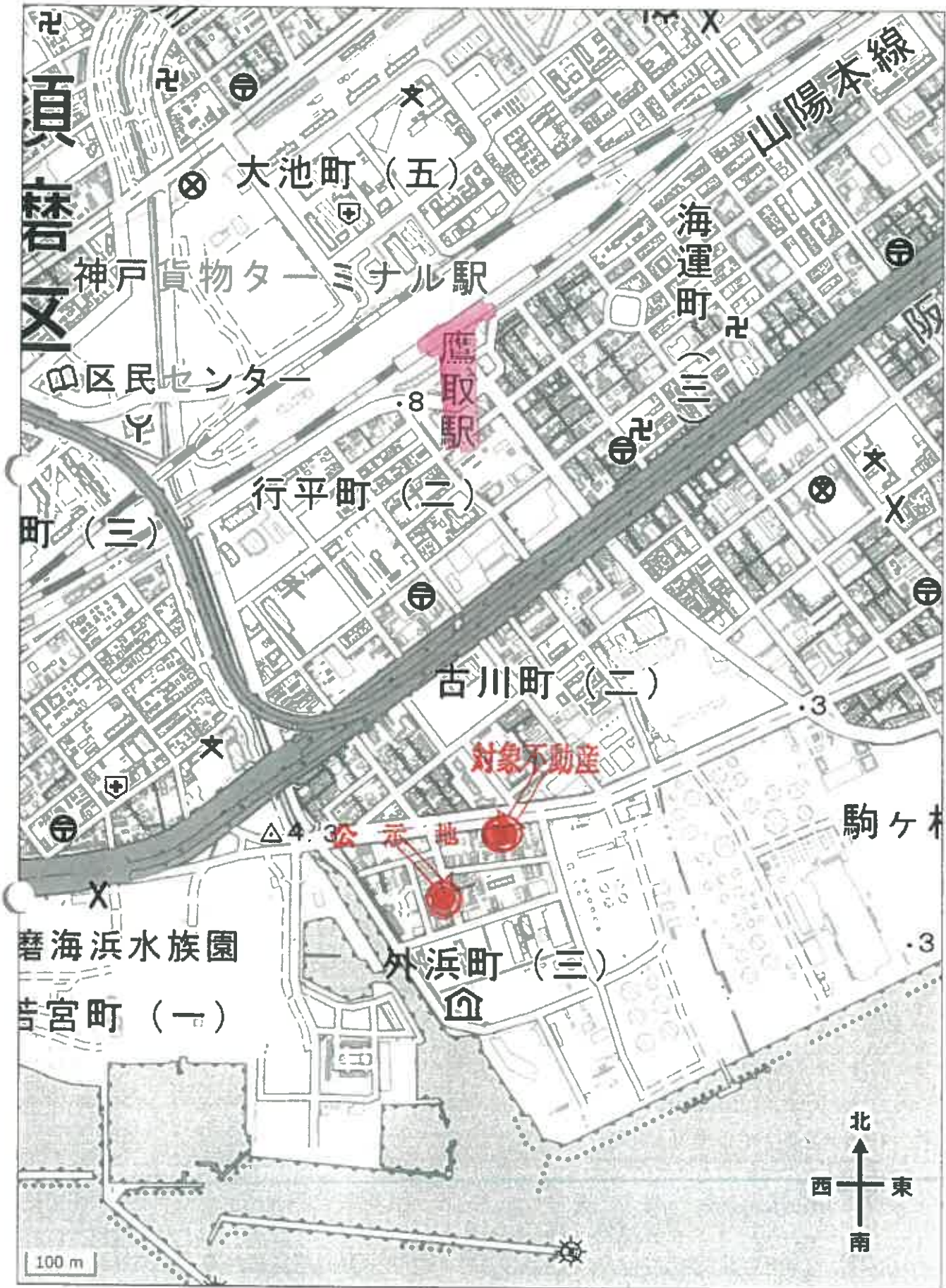
(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 184670分の5218

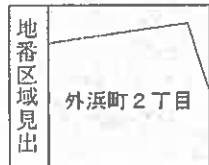






+73505.143 (座標値種別：図上測定)

(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	神戸市須磨区外浜町二丁目		地番	66番			
出力縮尺	1/500	精度区分	座標系番号又は記号	V	分類	地図に準ずる図面 (街区成果B)	種類	街区基本調査成果図
作成年月日	平成23年3月		備付年月日 (原図)		補記事項			

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年9月2日
神戸地方方法務局須磨出張所
登記官

請求番号：11-3
(1/1)

公図写

縮小版

これは図面に記載されている内容を証明した図面である。
令和5年9月2日 神戸地方法務局第4課出図課 出図印

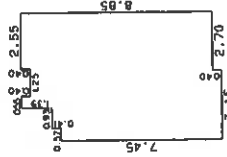
63.7.29

建築物図面
各階平面図

家屋番号	外浜町丁目66番 の 402
建築物の所在	神戸市須磨区外浜町2丁目66番地

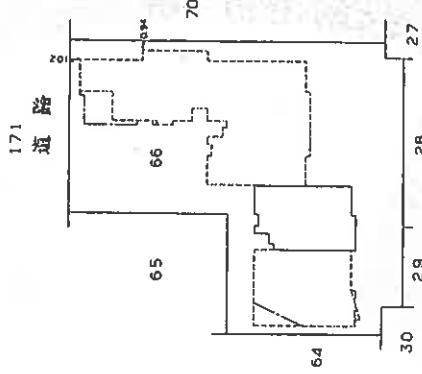
各階平面図

建物番号 402
建物の存する部分 4 階



求積表

0.57 x 7.45 =	4.24650
0.57 x 7.88 =	7.50980
0.55 x 9.28 =	5.08780
1.10 x 8.88 =	9.76800
0.15 x 8.48 =	1.26780
2.15 x 8.85 =	22.56750
合計	50.21380
床面積	50.21 m ²



作製者

縮尺

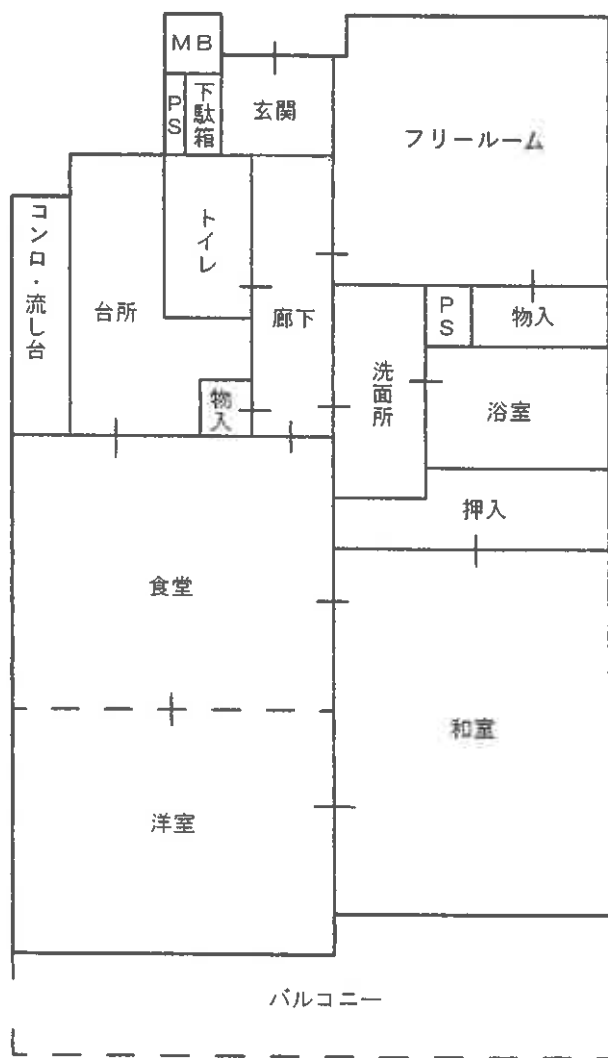
1/250

申請人

542123

縮尺

1/500



建物間取略図



対象物件を含む一棟の建物



対象物件を含む一棟の建物

現況写真